

「経営発達支援計画事業評価委員会」 議事録

開催日時	平成29年3月29日(水) 13:00~14:00
場 所	八戸商工会館2階会議室
出席者(委員) (事務局)	山内委員長、渡辺委員、船田委員、田中委員、菊池委員、北山委員 吉田事務局次長、久水相談所長、原経営支援1課長、中村経営支援2課長
田中委員	委員からの意見は次のとおり。 ○創業者は41名とのことだが、どのような業種が多いのか？ ・飲食業、サービス業、建設業、卸・小売業の創業・相談が多くなっている。 ○情報関係の創業・相談がないのはなぜか。 ・IT関係は同業者やネットで相談することも可能だし、資金等の面でも比較的簡単に起業できるからではないか。(他委員から)
北山委員	○セミナーやメルマガ発信の件数が目標値を下回っている。この部分は事務局が行えばできることなので、対応できなかった理由は何か。 ・セミナーに関しては、数多くのセミナーを実施しているが事業計画策定のためのセミナーという事になると実績は1回ということになる。また、特産品のメルマガに関しては、新しい情報を入手することができなかったため、発信件数が目標値を大幅に下回る結果となった。 ○セミナーの内容は解釈の仕方にもよると思うので、実績に加えてもよいのではないか。メルマガに関しては、新しい情報にこだわらなくてもよいのでは。
渡辺委員	○実施項目の1~4については、目標数値に対して良くやれていると思うが、そもそも目標数値の設定が妥当であったのかという点が気になる。特に創業に関しては目標数値を大幅に上回っており、目標値はどのように決めたのか。そもそも目標数値の設定が妥当であったのかという点が気になる。特に創業に関しては目標数値を大幅に上回っており、目標値はどのように決めたのか。6.の新たな需要の開拓に関する事業をいかにやっていくかが課題。また、事業承継については触れられていないが、この点についてはいかがか？
船田委員	○創業相談件数は、延べ人数含めた件数を記載していると思われるが、延べ人数を含めない件数を記載した方がよいのではないか。 ・目標値の設定については、支援計画策定時と時期が数年ずれていることもあり、特に創業については、支援計画策定時のアントレプレナー情報ステーションでの実績を基に目標値を決めたもの。また、事業承継については、実績はあるが支援計画に記載していないため評価対象としていない。
菊池委員	○ものづくり補助金や持続化補助金は採択率が高いと思うが、他地域と比べてどうか。昨年と比べると実績は増えているのか？ ・青森県全体の採択率は4割程度で八戸は65%程度なので、県内の他地域との比較では高くなっている。採択件数についても大きく増えているという事はないが、ある程度の実績は残せている。 ○震災のアンケート結果で「影響あり」が24社となっているが、どのような内容なのか。 ・震災の影響については、1年ごとに調査してきた。年々減少傾向にあったが、数年前から減少しなくなってきた。震災前まで売上等が回復しているとは言えないと思うが、はたして震災によるものなのかは判断できない。
	山内委員長は、その他意見はないか諮ったところ特に意見がなかったため、評価委員会を終了した。